

平成 28 年度スポーツ少年団ブロック指導者研究協議会実施要項

― 組織整備強化費助成 ―

1. 目 的

日本スポーツ少年団では全国スポーツ少年団登録指導者のブロック内における相互の連帯と資質・指導力の向上をはかるとともに、指導活動の促進方法等について協議することにより、スポーツ少年団活動の推進に資するため、全国 9 ブロックにおいてブロック指導者研究協議会を開催し、その開催に係る経費の一部を助成する。

2. 主 催

公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団
ブロック内各都道府県体育（スポーツ）協会各都道府県スポーツ少年団

3. 主 管

開催担当都道府県体育（スポーツ）協会開催都道府県スポーツ少年団

4. 期 間

平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

5. 実施方法

各ブロック内において担当県を決定し、実状と条件に応じて実施することとするが、会場の選定、日程等は交通の便など充分考慮のうえ決定する。

＜協議テーマ＞ ※内容は平成 27 年度

「日本スポーツ少年団第 9 次育成 5 か年計画の推進について」

全ブロック共通の協議テーマとして、上記テーマが設定されており、テーマについて、各県の現状を把握するとともに今後の取り組み方等について協議する。

また、その他、各ブロックの実状に応じてテーマを設定して協議する。

6. 参加対象者

- (1) 各都道府県スポーツ少年団役員
- (2) 各都道府県スポーツ少年団指導者代表
- (3) 各都道府県スポーツ少年団リーダー代表
- (4) 各都道府県スポーツ少年団育成事務担当者

〔注〕上記のうち、特に（２）各都道府県スポーツ少年団指導者代表については、可能な限り主管県を中心に当該ブロックの多数の指導者（女性指導者の参加に配慮）を参加させることが望ましい。

7. 助 成 金

助成金額を別表のとおり配分する。

実施報告等は主管県が行う。

但し、同一ブロックにおいて 2 県以上で開催する場合は、本会と協議のうえ、各々の担当県で報告等も可能とし配分金額については、ブロック内で調整するものとする。

※ 実施を中止した場合、中止理由書（様式自由）及び収支決算書（様式自由）を提出し、本会の指示に基づき助成金を返納すること。

＜主管県・助成金配分額＞

ブ ロ ッ ク 名	主 管 県	県 数	助 成 金
北 海 道	北 海 道	(3)	300,000円
東 北	福 島 県	6	600,000円
関 東	山 梨 県	8	800,000円
北 信 越	新 潟 県	5	500,000円
東 海	三 重 県	4	400,000円
近 畿	大 阪 県	6	600,000円
中 国	山 口 県	5	500,000円
四 国	愛 媛 県	4	400,000円
九 州	福 岡 県	(9)	900,000円
計	—	50	5,000,000円

〔注〕 1 県一律 100,000円としてブロック内県数にて配分。

但し、北海道は 3 県、沖縄県は 2 県分とする。

8. その他

(1) 名称は、「平成 28 年度スポーツ少年団ブロック指導者研究協議会（ブロック名）」とする。

〔例：平成 28 年度スポーツ少年団ブロック指導者研究協議会（関東ブロック）〕

(2) ブロックの要請により、日本スポーツ少年団役員・講師の派遣にかかる経費を、1 ブロック 1 回 1 人に限り、日本スポーツ少年団が負担する。なお、経費のうち謝金を当該ブロックの負担とする場合もあるため事前に本会事務局まで確認すること。

なお、派遣にあたっては、派遣依頼文書が必要となるため、日本スポーツ少年団本部長宛に送付すること。